

## 韓国観光トップセールス事業実施概要

### 1 日 程

- 10月27日（日）日本～ソウル市
- 28日（月）ソウル市
- 29日（火）ソウル市～日本

### 2 事業及び行事内容

#### （1）現地旅行会社等との意見交換会

- ① 日 時 10月27日（日）18：30～20：30
- ② 会 場 ザ・リッツ・カールトン ソウル
- ③ 参 加 者 12名  
山梨県側：8名（知事、事業者 等）  
韓国側：4名（日本政府観光局ソウル事務所長、  
現地旅行会社社長、現地メディア社長等）
- ④ 概 要  
・やまなし大使任命式  
（LOOK KOREA社長 車明碩（チャ・ミョンソク）氏）  
・意見交換
- ⑤ 成果  
・観光業界の名士である車明碩氏をやまなし大使として任命。  
・現地事業者やメディアに、世界遺産「富士山」の魅力をPR。  
・県産ワインを日本食に合わせて試飲し、その魅力をPR。  
・現地メディアや事業者から、富士山でのウォーキングやワインツーリズムなどは、韓国人の嗜好に合うとの意見。

#### （2）在大韓民国日本国大使館表敬訪問

- ① 日 時 10月28日（月）9：30～10：00
- ② 会 場 在大韓民国日本国大使館
- ③ 参 加 者 16名  
山梨県側：9名（知事、事業者 等）  
大使館側：6名（別所浩朗 大使、  
相馬弘尚 経済担当公使 等）  
その他：1名（高杉暢也 前ソウル・ジャパン・クラブ  
（日本人会）理事長）
- ④ 概 要  
・韓国の概況、情勢等について、意見交換
- ⑤ 成果  
・大使館での今後の県産ワイン使用を依頼し、継続的使用を確認。

### (3)「富士の国やまなし」広報説明会・商談会

- ① 日 時 10月28日(月) 11:00~13:00
- ② 会 場 地下鉄「光化門駅」構内 ギャラリー・ベセト
- ③ 参加者 45名  
山梨県側: 18名(知事、観光事業者、ワイン事業者 等)  
韓国側: 27名(現地メディア、現地旅行会社関係者等)
- ④ 概 要
  - ・知事プレゼン(世界遺産「富士山」、ワインツーリズムなど)
  - ・質疑応答、インタビュー
  - ・商談会(河口湖温泉、石和温泉、ワイナリー2社、山梨県相談窓口)
- ⑤ 成果
  - ・8社のメディアが参加し、大韓日報や日本観光新聞など複数メディアよりインタビュー。翌日の記事掲載などメディア露出あり。
  - ・旅行会社12社と商談が行われ、事業者と旅行会社の関係を構築。  
※今後の送客が期待される。

### (4) ロッテ JTB 訪問

- ① 日 時 10月28日(月) 14:00~14:30
- ② 会 場 ロッテ JTB
- ③ 参加者 10名  
山梨県側: 6名(知事、観光事業者 等)  
ロッテ JTB 側: 4名  
(田中一博 ロッテ JTB 副社長 等)
- ④ 概 要
  - ・世界遺産「富士山」の新たな魅力やワインツーリズムについて紹介し、観光客誘致に向けてのセールス活動を行った。
- ⑤ 成果
  - ・ロッテ JTB の得意分野である企業インセンティブツアーや視察・研修ツアーの送客を依頼し、今後の協力関係を構築。
  - ・韓国における訪日旅行の傾向は、訪問先にストーリーテリングを求める「テーマ旅行」であり、富士登山やワインツーリズムなど、山梨ならではの旅行商品に可能性があるとの意見があった。

### (5) ハナツアー 本社訪問

- ① 日 時 10月28日(月) 15:30~16:00
- ② 会 場 ハナツアー 本社
- ③ 参加者 17名  
山梨県側: 14名(知事、観光事業者、県議会議員 等)  
ハナツアー側: 3名(権相鎬(クォン・サンホ) 理事 等)
- ④ 概 要
  - ・福島原発汚染水問題が深刻化しているなど、韓国の訪日旅行の状況についての説明を受ける中で、観光客誘致に向けてのセールス活動を行った。
- ⑤ 成果
  - ・韓国最大手の旅行会社であるハナツアーを訪問し、継続的な送客を依頼したところ、今後も新たな旅行商品の開発について連携をしていくなど、関係強化を図ることができた。

## (6) 韓国観光公社訪問

- ① 日 時 10月28日(月) 16:30~17:00
- ② 会 場 韓国観光公社
- ③ 参加者 17名  
山梨県側: 14名(知事、観光事業者、県議会議員 等)  
韓国観光公社側: 3名(李参(イ・チャム)社長 等)
- ④ 概 要  
・韓国観光公社の事業についての説明を受ける中で、本県の観光資源について紹介し、観光客誘致に向けてのセールス活動を行った。
- ⑤ 成果  
・本県の韓国大使館とのコネクションを活かし、日韓の観光交流に大きな役割を果たす韓国観光公社との関係を構築。

## (7) 「山梨ワインツーリズム」説明会・交流会

- ① 時 間 10月28日(月) 18:30~20:00
- ② 会 場 地下鉄「光化門駅」構内 ギャラリー・ベセト
- ③ 参加者 65名  
山梨県側: 18名(知事、ワイン事業者、観光事業者 等)  
韓国側: 47名  
(メディア、流通事業者、飲食事業者、ワイン専門家 等)
- ④ 概 要  
・知事プレゼン  
・質疑応答  
・参加事業者紹介  
・試飲・懇談会(県産ワインや日本酒の試飲、観光PR)
- ⑤ 成果  
・韓国のワイン関係キーパーソンに、県産ワインの魅力を直接知ってもらい機会となり、慶熙(キョンヒ)大学での山梨ワインセミナーの開催提案や大田ワインフェスティバルへの招待などを受けた。  
・ワイン関係者とのネットワーク構築ができ、今後の広がりが期待される。

## (8) 自治体国際化協会ソウル事務所訪問

- ① 日 時 10月29日(火) 9:30~10:30
- ② 会 場 自治体国際化協会ソウル事務所
- ③ 参加者 15名  
山梨県側: 12名(知事、ワイン事業者、県議会議員 等)  
自治体国際化協会側: 3名(澤田淳一 次長 等)
- ④ 概 要  
・韓国の概要や情勢についての説明を受けるとともに、本県の観光セールスへの継続的な協力を依頼。
- ⑤ 成果  
・自治体国際化協会ソウル事務所とは、雑誌「ワインレビュー」の取材や日本食レストランでの観光PR、情報発信などで協力を得ており、引き続き、連携して事業を実施していくことを確認。

## (9) ツアー 2000 訪問

- ① 日 時 10月29日(火) 11:00~11:30
- ② 会 場 ツアー2000
- ③ 参加者 14名  
山梨県側: 12名(知事、ワイン事業者、県議会議員 等)  
ツアー2000側: 2名(ヤン・ムスン 社長 等)
- ④ 概 要
  - ・世界遺産「富士山」やワインツーリズムなど本県の観光資源について紹介し、観光客誘致に向けてのセールス活動を行った。
  - ・山梨県を訪れたことのないヤン社長に対して、知事から来県を依頼。
- ⑤ 成果
  - ・韓国旅行業協会の会長であるヤン社長に本県の魅力を紹介。社長は、本県への訪問に意欲的であり、韓国の旅行会社に影響力を有しているキーパーソンであることから、今後の展開が望める。

## (10) 「富士の国やまなし」広報展

- ① 日 時 10月29日(火)~30日(水) 10:00~20:00
- ② 会 場 地下鉄「光化門駅」構内 ギャラリー・ベセト
- ③ 来 場 者 約1000名
- ④ 概 要
  - ・ソウル市内中心部で通勤客の多い地下鉄「光化門(カンファムン)駅構内のギャラリーにおいて、世界遺産「富士山」とワインツーリズムをメイン・テーマに、展示会とワイン試飲会を開催。
- ⑤ 成果
  - ・ギャラリー外側全面に、富士山やワインカーブ、本県の観光の見どころを写真バナーでパッケージしたことにより、多くの通行者に強烈なインパクトを与え、ソウル市民の注目を集めた。
  - ・ワイン試飲会を通じて、本県のワインツーリズムの魅力をソウル市民に印象づけることができた。
  - ・富士山のフォトゾーンを設けたことで、多くの来場者に御自身の SNS にアップしていただくことができ、ネット経由での PR 効果があった。

## 3 参考

### (1) メディア露出

- ①「韓国経済新聞」別冊 TRAVEL&MICE (2013. 10. 28) 1面全面
  - ・山梨県の観光特集記事
- ②雑誌「ワインレビュー」10月号に14頁の特集
  - ・山梨ワインツーリズムの特集12頁、甲州葡萄とワインに合う料理2頁
- ③雑誌「田園生活」10月号に8頁の特集
  - ・山梨県の観光特集記事
- ④日本観光新聞11月号の1面に、観光とワインの特集記事掲載。
- ⑤東亜日報や大韓日報のネット版に、広報展等の取材記事が掲載  
※告知記事も含め、広告費換算で500万円以上のメディア露出。

### (2) 事業者の活動支援

- ①観光事業者
  - ・旅行会社2社を紹介。別途セールス → 新たに関係構築

## ②ワイン事業者

- ・流通事業者2社を紹介。別途セールス → 1社と取引拡大見込



### 【問い合わせ】

国際交流課 国際観光振興担当 直通 055-223-1620